

はくは水曜日の授業で新聞のことと戦争	のことについて学びました。	まずぼくは、戦争について思	ります。それは関係のない無差別の攻撃	と、なぜ戦争をやるのかという疑問が	した。戦争をやめる理由はウクライナ	がNATOとウクライナに連合に加盟をしようとした	ところウクライナがされて戦争が始まった	かと新聞社の人が話してました。でも戦争	はよくないと思	ました。	次にぼくたちができることは、ウクライナ	の人達にぼくをしよう	かたは、なやつは、ぼ	金をすることだと思	てます。	最後に新聞は写真や図表に表して、分	りやすくなっているし、読み返しができ	るし、いつでもどこでも読めると、学	びました。今の	のロシアとウクライナの関係が早く仲	良く	なることを願	います。
--------------------	---------------	---------------	--------------------	-------------------	-------------------	--------------------------	---------------------	---------------------	---------	------	---------------------	------------	------------	-----------	------	-------------------	--------------------	-------------------	---------	-------------------	----	--------	------

わたしは、五月十一日に、最近話題にな
 っている、ロシアとウクライナの戦争について
 考える機会があった。
 この戦争を止めるには、どうすればよいか
 ですか？
 そう、神戸新聞のみよしさんが、みんなに
 聞いた、わたしは考えた。
 まず、出てきたのはロシアに圧力をかけて
 やめさせること。でも、今までも市民や他の
 国とがにそういって戦争反対の圧はかけられ
 ているので、それでも今、まだ戦争が続いて
 いるということはだめだ。たまたまということだと
 十分思ったので、なし。
 そして、次に考えたのは、
 フォーモンをおろすのは？
 だった。でも、これはだめな気がした。ぶっ
 そうで始まってぶっ、そうでおわるのは、いや
 だから。
 結局、最後までどうすればいいか、ま世人
 でした。でも早く戦争はおわってほしいです。

私は、5月11日の6時間目の学習を通して
 、改めて戦争は二度としな一方か、いなと思
 いました。
 最近ロシアとウクライナの戦争してゐる事
 が今でも信じられな、受け入れられませ
 ん。
 授業で配られたロシアとウクライナの戦争
 の事か載ってました。私はその文章を見て
 とても悲しくなりました。ウクライナの若
 毛たくさんなくなってしまう、自分と同じ
 年齢の子達がそんな目にあっているのもとて
 も悲しいです。
 私達が出来る事は、平和を訴え続ける事、
 募金、日頃の生活に感謝する事だと思いま
 ます。私達が出来る事は限られてゐるけど、少
 しでも心かけられたらいいと思つてます。
 他にもボランティアの発表を聞きました。
 皆それぞれお意見を持っていて、良くな
 ったと思つてました。
 ました。
 もう戦争はしくほしくな、なと思つて
 ました。

私は、今日の時間日に、ロシアとウクライ
 イアの戦争について授業がありました。
 まず、戦争が始まりました。3ヶ月が経過し
 うとして、いるところでした。次に、5月9日
 にロシアで戦勝記念日のお祭りを行いました。
 行われたことです。その次は、ウクライ
 ナの大統領のデマが流れてきたことでも、ど
 だけの人か悲しんだのか考えました。それ
 に、ウクライナとロシアの町がけろけろだっ
 たこととです。
 これから、少しでも時間があつたら戦争の
 ニコラスを見てみようと思いました。
 先生に、言われた、おれおれ日本人が下
 ることは、借金、ちがうかもおれおれけ
 ャットボトルのキアツプでも役立つかな
 友達と話し合いました。

今日の授業では新聞記者の人から今、ウケ
ラインで起きている戦争のことを学びました
授業の内容は新聞のしくみを教えながら、
今起きている戦争のおそろしさを写真などで
説明してくれました。他にも色々な戦争以外
の記事についても教えてくれました。画像な
ども貼ってあるので非常に分かりやすくて
良かったです。

ぼくが戦争について思っていることは、戦
争はもちろんだけれど、あてはまらないも
の、人々が望んでいないものだと思います。
そして戦争をなくすために世界中の人
々が戦争に反対すれば良いと思います。それ
を行っただけには、まず自分達が行動を起こさ
ないといけません。思いました。

五月十一日の六時間目に、記者の人が来て
くたさいました。その授業では、ロシアとウ
クライナのことについて話してくたさいまし
た。ロシアとウクライナは、今でも戦争をし
ているので、すごく問題をかかえています。た
なと思いましたが、新聞の作りかたも、教えて
もらいました。新聞は、ロシアとウクライナ
の話も、この、ただ争いの記事だけを、は
なく、日本人のせんし^ヤの記事も、この、
、あとは、しんかたコロナウイルスの話も、
つていて新聞は、いろいろな記事をかいてなソ
た。この、いろいろな、私には、戦争
をしなくて話し合いたい、かいてくれるじ^ヤ
な、いかなと思えます。それでもかいてしな
か。た、戦争をするのは、あんなに、思
ます。戦争をしたら、どちらかがまけてしま
うの、そのまけた人たちの町は、すごくあ
ちになるの、かわいそう、た、思
大人になら、戦争が、なくなると、未
し、この、た、戦争が、なくなると、未

私はこの新聞を見てロシア対フランス
 の戦争について知るといって、少
 けれどこの日シ
 ンア対フランスの戦争について知
 ることか
 ぶ
 と思
 いました。だから今まではニ
 コ
 スとか
 下
 や
 についてあまり見てな
 か
 ったけれど、こ
 れからは自分には関係があまりないことだ
 か
 ら
 思
 う
 ん
 じ
 や
 な
 く
 て
 ら
 が
 ん
 と
 見
 て
 少
 し
 だ
 も
 そ
 の
 こ
 と
 に
 感
 心
 を
 持
 つ
 と
 思
 い
 ま
 し
 た。
 ・また私の家は新聞を取
 り
 たい
 な
 く
 て
 お
 ば
 あ
 ち
 ゃ
 ん
 家
 に
 行
 っ
 た
 と
 き
 に
 読
 む
 ぐ
 ら
 い
 で
 読
 む
 と
 い
 っ
 て
 も
 番
 組
 表
 を
 見
 る
 だ
 け
 や
 っ
 た
 か
 ら
 こ
 れ
 か
 ら
 新
 聞
 の
 見
 出
 し
 た
 け
 で
 も
 見
 て
 み
 ま
 す
 と
 思
 い
 ま
 し
 た。
 私はこの授業を受けてからでも
 シンア対
 フランスについて知ることか
 ぶ
 と思
 いました。
 一時間にならな
 い
 と思
 います。

僕、ウクライナとロシアのせんをみ

てせんそうはいけないと思いました。

もともとフイチンがあるのにウクライナ

までせんそうするふうはない。

かかしみたいにロシアとウクライナがなか

よくたててほしいロシアのせんをみ理由が

せんそうのおそろしさをみせたい

せんそうのせいにしてはならない

からせんそうはかめてほしい。

ぼくは、神戸新聞さんのウクライナとロシアの戦争に対し、私達国民が出きる事やそのウクライナとロシアの戦争の話を聞いてどう思っただか（感想）を自分なりに紹介したと思ひます。

まず私達国民に出きる事それは、募金や寄付この二つの事が国民に唯一できる事です。募金をしてその集まったお金は人道回廊や避難民への支援金に使われたりすることでウクライナ国民へのちよっとした援助することが出来ます。ただ二つのことしか出来ませんがこれはウクライナにとってはとても大きいことだと思ひます。

そして、ぼくからの感想としましては、ロシアは今、国際法に違反してでもウクライナを手に入れようとしているので日本政府や他の国の政府が経済制裁を加えて行く事でロシアの降伏する日が来ることを祈る事しか出来ませんが戦争が一刻でも早く終われば良いかなと思います。神戸新聞の人にも感謝しかあ

りません、ウクライナとロシアの戦争のこと
についてもっと詳しく知れたので今後も戦争
のことについてもっと知れたら良いなと思
いました。

5月11日、6時間目に体育館で、新聞記者
 の人に来てもらい、新聞のしくみ、ロシアと
 ウクライナの戦争の話をしていただきました。
 新聞の授業は初めてでした。たのび、楽しみな
 気持ちで体育館に向かいました。授業では、
 実際には作られている新聞が配られました。色
 が付いているのと、モノクロの新聞でした。
 最初は文字が小さくてあまり読む気になら
 なかったのですが、読み始めると夢中で読ん
 だいました。
 他にも、ロシアとウクライナの戦隊につい
 てお話をしていただきました。私はこの戦
 争について何も知らなかった。今日知れ
 てうれしいです。今回の件で何かできること
 はないか、みんなが話し合う時がありました。
 みんなで、かり今日の件のこと、話し合えま
 す。やっぱりみんなは戦争を止めたいんだね
 と思います。私もとめたいです。今回の戦は
 自らの意見を持つことが大切だと思ひます
 した。

ぶだん新聞をとらぬいので、あまり目にする
 ことばなか、たのですが、この授業で新聞
 のおもしろさが分か。たし、色つき新聞の色
 のおごやかさ、写真のみえやすさなど、色々
 なことが分かりました。

たまには新聞を見るのも、夜いかもですわ。

ぼくは、5月11日の水曜日に兵庫県から
 兵庫新聞の方へ6時間目戦争について、は
 かしをききました。

その話の中で自分たちにはこの戦争に自分
 たちはなにかでさるかを考えよこの作文にか
 くという話がありました。その時、みんなは
 自分の感想や意見かいてのました。みんなは
 は自分の意見や感想をもつて、いさか自分だ
 けかにも意見や感想をもつていなくてこまづて
 いました。

しかしある日ぼくの友達かいいことをして
 くれしました。その時ぼくはがさしくしてくれ
 て、い気分になつて他の友達にもいいことを
 してあげました。するとその子がありがたう
 といつて気分がよさそうでした。

この事をあもい出して自分の手で最高の意
 見か出ました。日ごろから友達にやさしくす
 る

その友達かよたその友達かというふうにか
 らいよわたつて、いさか人にわたるとおもい
 ます。それか201キーンにわたつてもそれか
 は

100%戦争をやめようとは知りませんが自認し

たり、殺人をしたら死ぬる云々を止められるかも

しれません。ぼくは早く平和かせ世界がもど

てくるといいかと思つています。

その通りです。平和を願うからこそ、まず

自分の周りの人を大切にする。そしてその人

がまた、他の人を大切にする。そんな素朴

な連鎖がおまれば、世界はちと温かく平和

に近づいていくはずですね。

私、戦争について作文を書こうと思っています。
 今、ロシアとウクライナが戦争していますね。
 この前、SNSで動画をみていたけど、家族が
 亡くなったところを見ていたら急に、けいほうがな
 った。おかしなことに、にげている動画や、ニユ
 スで、妊娠中の女性にガスがささってくる
 ところにしていたり、お母さんとお父さんと
 はなればなれになつて泣きながら町で家族を
 さがしている男の子や、爆弾が急におちてきて
 10人くらい大けがをし、数人は死んでしまっ
 たり、お金もしくり、うもなくて赤ん坊も
 道ばたにすてている女性を見て私は、とて
 もかたしくなりました。けど戦争はぜんぜん
 おわりない、むしろウツプいでいます。ロシア
 はなぜ戦争をフツけるのかわかりません。昔
 もあんなひどい戦争して、何万人と人が死ん
 でいるのにまた人が死んでいきます。しかもな
 りもしない子どもたちも、戦争をやめれば
 だれも死なないのに、このように、もし日本も戦争
 するのと、にならずに、たじろするところがあるかもしれ

ない。私はそう考えたときやっぱり戦争は、

二つありと思いましたが

その通りです。戦争のなかに平和な世界
のために私たちが何かできるのか、
考えています。はいね。

私は、昨日の六時、間目のウワライチとロシ
 一の戦争について、毎日ニコリースヤ新聞等で
 互いに攻撃し合つて、特に関係の無い人達ま
 で、も死んでいく姿を見て、辛い気持ちになる
 のですが、自分は何もできずにただ見ている
 だけだといふのに、今でもまだ水かが苦しんでい
 ると考えると、今までの「あゝ、また戦争か」
 と日常のように思つてしまつて、いた事實は変
 えられませんが、一人一人が戦争という争ひ
 がどんなに無意味であつてはならないものか
 といふのを知つてもう、えたらいいなと思つて
 います。戦争は日本は関係の無い事だと思
 われる事がありますが、輸出や輸入の値上げが
 理由、最悪の場合、特定の食糧物だけ食べ水
 なくなつたり、戦争に巻き込まれたりしたら
 日本はミサイルが飛ぶ戦力が無いのであつと
 いう間に負けてしまいます。

最後に、戦争はどちらかが力尽きたり、協和
 をする等しなければ終わりません。戦争は罪
 無き人々を生まぬばかりの赤子の命も奪つて

しまっています。この争いが無くならなければ永

遠に続いてしまいますが、争いの原点を無く

せば平和にならると考えました。

なるほど。争いの原点。私たちが、まずその原点

が何なのか、知ることが大切ですね。をわして

この先、その原点が同じように、違った場所

で始まらないうち、この戦争を忘れるに

いかないとすね